

国立大学法人豊橋技術科学大学次世代育成支援行動計画（第5期）

職員が仕事と子育てを両立させることができ、職員全員が働きやすい環境をつくることによって、全ての職員がその能力を十分に発揮できるようにするため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画時期

平成28年4月1日から平成31年3月31日までの3年間

2. 内 容

目標1 妊娠・出産、育児に関する諸制度の周知と利用促進、及び仕事と子育ての両立支援のための環境を整備する。

<対策>

- ① 産前・産後休暇、看護休暇、育児休業や育児部分休業、短時間勤務制度、早出遅出制度等の諸制度をホームページ等で分かりやすく紹介する。
- ② 職員へ積極的に制度を紹介することにより、職員の理解度を高め、各種制度を利用しやすい環境を整える。
- ③ 制度の利用状況や職員のニーズを把握し、制度の充実を図る。

目標2 一般職員の所定外勤務時間を減少させる措置を実施する。

<対策>

- ① ノー残業デーの徹底
- ② ゴールデンウィーク、夏季及び年末年始等における計画的な年次休暇の取得促進の推奨
- ③ 管理職員に対して、所定外勤務時間の減少や年次休暇の取得促進を促すよう意識啓発を行う。

目標3 その他次世代支援対策に関する事項

<対策>

- ① 本学における地域連携活動、広報活動及び男女共同参画推進活動と連携をとり、子供の社会体験活動等への支援を実施する。